

## 【ポイント】

- 13日夕以降、保健省は、新たにスリランカ人の感染者6名が確認されたことを発表。
- 航空局は、15日から欧州8か国からの航空機搭乗規制を決定。
- また、当面の間、集会やイベントの自粛、映画館閉鎖などを呼びかけ。
- 引き続き、手洗いなどの感染症対策に努め、当局が発表する最新情報の収集に努めてください。

## 【本文】

1 保健省から、13日に3名、14日に3名のスリランカ人が新たに新型コロナウイルスに感染したことが確認されたと発表しました（14日夕方時点累計9例目）。なお、国内感染者数などに関しては、保健省の以下のホームページで確認ができます。（各日朝10時点の最新情報）  
[http://www.epid.gov.lk/web/index.php?option=com\\_content&view=article&id=225&lang=en](http://www.epid.gov.lk/web/index.php?option=com_content&view=article&id=225&lang=en)  
2

（1）14日、当地航空局は、スリランカとフランス、スペイン、ドイツ、スイス、デンマーク、オランダ、スウェーデン及びオーストリア（韓国、イタリア、イランはすでに対象）を結ぶ空港会社に対し、3月15日から3月29日までの期間、これらの国からの渡航者、あるいは過去14日間これらの地域に滞在していた者への搭乗規制をするよう通知しました（15日23時59分以降29日24時（いずれもスリランカ時間）までの間にスリランカに到着する全てのフライトが対象）。

（2）今後、当地から欧州地域に渡航を予定されている方や欧州地域から当地に渡航を予定されている方におかれては、搭乗予定の航空会社から最新情報を入手されることをお勧めします。なお、各国の防疫政策の動きは、世界保健機構や外務省海外安全ホームページなども参考になりますので、ご活用ください。

### 【参考1】世界保健機構（WHO）

<https://www.who.int/>

### 【参考2】外務省海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

3 また、14日、当地首相府などから、国内映画館の一時閉鎖や集会やイベントの自粛などが指示されました。同時に、当局は、一部市内での薬や日用品の買い占めなどに対し、政府として適切な計画があるとして、過度な混乱やパニックに陥ることがないように、呼びかけています。

4 当地の在留邦人の皆様並びに当地へ訪問される方におかれましては、引き続き人混みを避けることや手洗い・手指の消毒などの感染症対策をしてください。また、日頃から当局の発表などに注意し、正確な情報収集を行い、冷静な行動に努めてください。

### 【参考3】新型コロナウイルス感染症に備えて

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

## ○問い合わせ先

在スリランカ日本国大使館

電話：(国番号94) 11-269-3831

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>